

|      |             |                |                 |
|------|-------------|----------------|-----------------|
| 型番   | NL-302S-5WA |                |                 |
| お客様  | ご住所         | 〒□□□□□□□ TEL.  |                 |
|      | お名前         | 様              |                 |
| 保証期間 | 本体          | お買い上げ日から<br>1年 | お買い上げ日<br>年 月 日 |
|      | 販売店         | 住所・店名<br>TEL.  | 印               |

販売店様へ：太ワクの中は必ず記入してお渡しください。

## 保証規定

- 保証期間内（お買い上げ日より1年間）に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
- 修理は、お買い上げの販売店に必ず本保証書をご提示の上ご依頼ください。
- ご贈答、ご転居の際は、事前にお買い上げの販売店、電気店へご相談ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。  
イ）使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷  
ロ）お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷  
ハ）火災、地震、風水害、落雷、塩害、ガス害、その他天災地変、公害及び異常電圧などによる故障及び損傷  
ニ）車輛、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷  
ホ）腐食などによる故障及び損傷

シュアーお客様ご相談センター  
048-931-3110

受付時間：  
月～金の9時～12時/13時～17時  
※祝日・年末年始・夏季などの休業中を除く

- へ）樹脂部品、塗装などの自然劣化、剥離などによる損傷  
ト）本書に記載する交換部分の消耗による交換  
チ）本書に記載する消耗品の交換及び定期交換部品の指定どおりの交換の未実施による故障及び損傷  
リ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合  
ニ）本器を使用できなかったことによる賠償費用は弊社が負担することはいたしません。  
ホ）本保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This guarantee is valid only with in Japan.  
ヘ）本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。  
ト）出張修理をご依頼の場合は出張に要する実費を申し受けます。

株式会社 石崎電機製作所  
http://www.sure-ishizaki.co.jp

本 社  
〒111-0051  
東京都台東区蔵前3-5-15

東日本営業所  
〒111-0051  
東京都台東区蔵前3-5-15  
tel.03-5687-7031

西日本営業所  
〒550-0013  
大阪市西区新町1-25-7  
tel.06-6541-3893

# 真空包装機脱気式水タンク付き NL-302S-5WA 取扱説明書

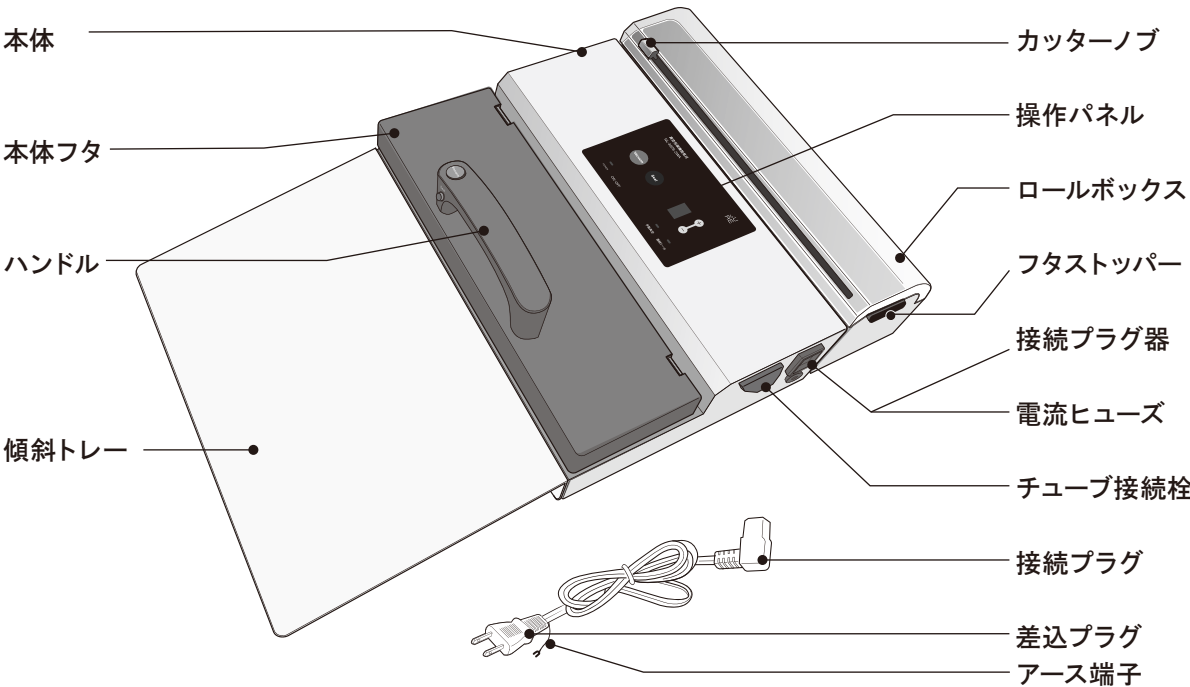
このたびはシュアーシュアー真空包装機脱気式水タンク付きをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書を最後まで必ずお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになったあと、いつでも必要な時に取り出せるよう所定の場所に保管してください。

- 01 各部の名称
- 02～04 安全上のご注意
- 05～10 正しいご使用方法
- 11～12 保守点検
- 13 故障かな？と思ったら
- 14 補修部品・別売品
- 14 アフターサービス
- 14 仕様
- 裏表紙 保証書(裏表紙)

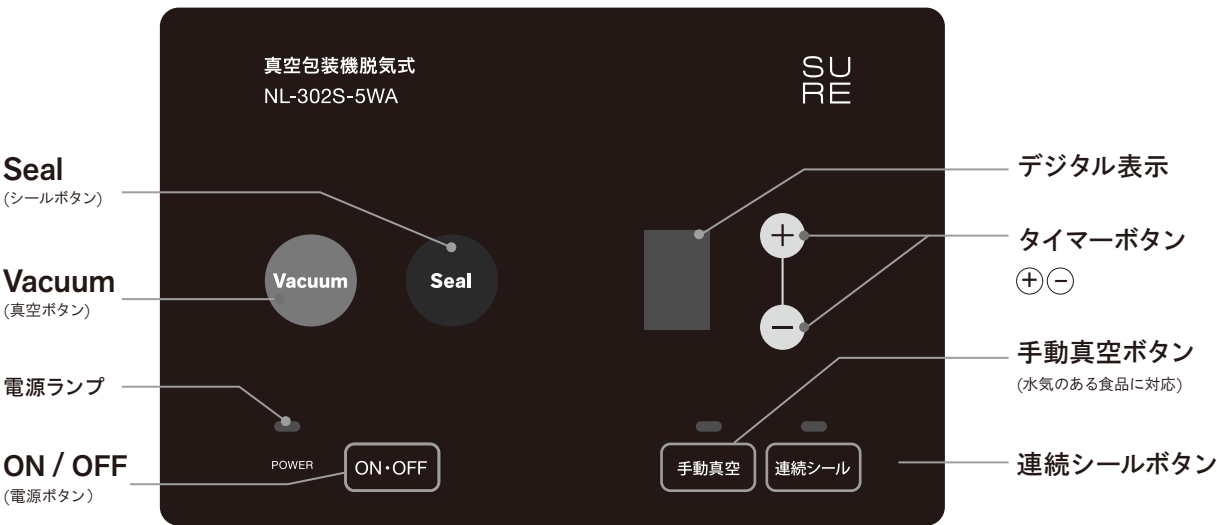


真空包装機脱気式水タンク付き / NL-302S-5WA

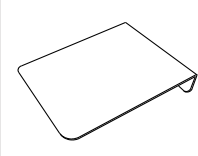
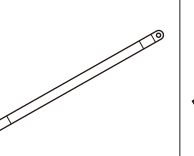
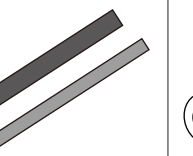
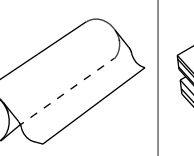
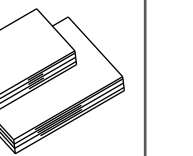
# 各部の名称



## 操作パネルのみかた



## 付属品

|                                                                                    |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                      |                                                                                       |
|------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |  |  |  |  |
| 傾斜トレー 1枚                                                                           | 水タンク 1個<br>容量約130cc                                                                 | ヒーター 1本                                                                             | フッ素樹脂<br>絶縁粘着テープ<br>黒: 1枚 / 茶: 1枚                                                   | 専用ロール袋 1本<br>30cm×15m                                                                | 専用一枚袋各10枚<br>20cm×30cm<br>30cm×40cm                                                   |

# 安全上のご注意 (その1)

ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の

大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示と意味は次のとおりです。

## 警告

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。

## 注意

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が障害を負う可能性が想定されること、また物的損害のみの発生が想定されることを表しています。  
※物的損害とは、機械、建物、家屋、家財及び家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

具体的な絵表示には次の意味がありますので、十分に理解してお読みください。



分解禁止

⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。  
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。左図の場合は「分解禁止」を表します。



プラグを抜く

●は、強制(必ずすること)を示します。  
具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。上図の場合は「差込プラグをコンセントから抜くこと」を表します。

## 警告

修理技術者以外の方は、絶対に分解・修理を行わない、また改造はしない。  
感電、漏電、異常動作による事故やけがの原因になります。



分解禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。  
やけど、感電、けがの原因になります。



禁止

火薬・揮発性引火物・燃えやすい物の  
あるところでは使用しない。  
火災、爆発の原因になります。



禁止

ヒーター部にドライバーなどの  
金属物で触れない。  
感電の原因になります。



禁止

異常・故障時にはすぐに使用を中止し、  
差込プラグを抜く。



必ず行う

- ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ・コゲくさい臭いがする。
- ・電源コードや差込プラグが異常に熱い。

などの症状が出たら、すぐに販売店または「シュアーお客様相談センター」へ点検・修理を依頼してください。

交流100Vのコンセントを単独で使う。  
他の器具と併用した分岐コンセントは異常発熱して発火、やけどの原因になります。



必ず行う

差込プラグ、接続プラグは根元まで  
確実に差し込む。

差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。



必ず行う

水中で使用したり、水につけたり、  
水をかけたりしない。

ショート・感電の原因になります。



水濡れ禁止

## ⚠ 注 意

電源コードや差込プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。  
感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

フッ素樹脂絶縁シートが破損したまま使用しない。  
感電、やけどの原因になります。



禁止

通電中に本器を移動したり、傾けたり、前後に激しく動かしたりしない。  
やけど・落下によるけがの原因になります。



禁止

アース線をアース端子に接続し、アースを必ず取る。  
感電事故の原因になります。



必ず行う

本体フタとシール部の間に腕や指を挟まない。  
やけど・けがの原因になります。



禁止

使用時以外は差込プラグを必ずコンセントから抜く。  
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電・誤動作・火災の原因になります。



必ず行う

差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の差込プラグを持って引き抜く。  
感電・ショート・故障の原因になります。



プラグを抜く

使用中や使用直後はシール部に触れない。  
シール部は高温のため、やけどの原因になります。



禁止

カッターの刃に触れない。  
けがの原因になります。



禁止

濡れた手で差込プラグを抜き差ししない。  
感電の原因になります。



ぬれ手禁止

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。  
コードの異常発熱や破損により火災、感電、けが、やけどの原因になります。



禁止

ヒーター線やフッ素樹脂絶縁粘着テープの交換のときは、必ず差込プラグをコンセントから抜いて行う。  
感電、やけどの原因になります。



必ず行う

## お願い

ご使用前に付属品の袋で真空シールテストを行い、真空シール状態と各部が正しく動作することを確認してください。  
きれいにできない場合は、再度使用方法をお読みのうえ、設定の確認をしてください。

果実や野菜は調理後、真空シールしてください。  
果実や野菜は呼吸しているので、生のまま真空シールを行うと、しばらくしてから袋が膨らんできます。

水分の多い食材は、手動真空をご使用ください。  
必ず付属の水タンクを取り付け、袋の真空状態を確認しながら行ってください。本器内部に水分が入ると故障の原因になります。

真空シールした袋を電子レンジにかけると袋が破裂する場合があります。  
必ず、袋の一部を開封するかほかの容器に移し替えてからご使用ください。

ヒーター線、フッ素樹脂絶縁粘着テープ、圧着シリコンゴム、パッキンは消耗品です。ご使用前に必ず確認し、消耗している場合は、新品と交換してください。

連続使用の場合は、定期的に本器を休ませてください。  
連続使用時間は2時間です(ショット間の休みを20秒とした場合)。内部機器が発熱し、真空およびシールの性能が低下すると共に、各部の寿命が短くなります。

そばやパンなど形くずれしやすいものは、手動真空をご使用ください。  
袋の真空状態を目で確認しながら、形状の変化をみて真空を停止し、シールをしてください。

魚を保存するときは、必ず内臓を取り除いて真空シールしてください。  
魚の内臓からガスが発生する場合があります。

カニ、エビなどがった食材はペーパータオルなどで包んで真空シールしてください。袋に穴が開くことがあります。

必ず定期点検を年一回を目安に実施してください。

## 使用準備

01. 本体を安定した作業のしやすい場所に置く。

02. 接続プラグを本体に、差込プラグをコンセントに差し込む。  
接続プラグを本体の接続プラグ器へ奥までしっかり差し込みます。  
差込プラグは100Vのコンセントに差込み、アース端子をコンセントのアース線につながます。

## 専用ロールから必要な長さの袋を作る

01. ロールボックスを取り付ける。  
本体後部の2ヶ所のロック部分に付属のロールボックスを取り付けます。

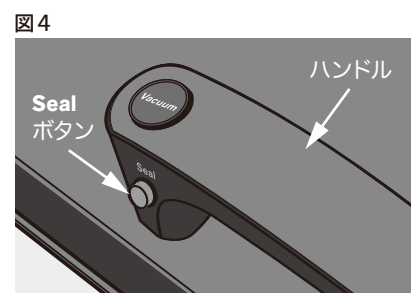
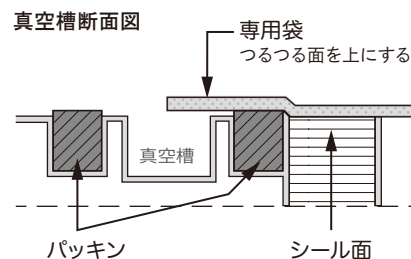
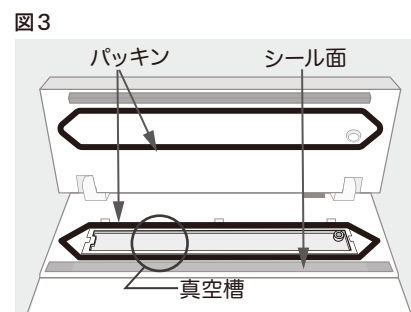
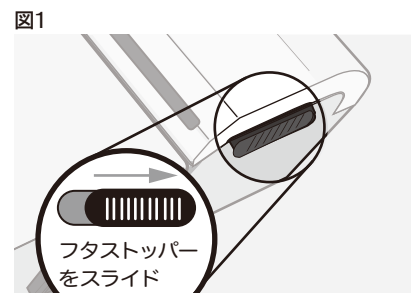
02. 必要な長さのロール袋を切り取る  
①ロールボックス両側のフタストッパーのロックを解除します。(図1)  
②フタを開け、付属の専用ロール袋を必要分引き出します。  
カッターノブを端に寄せてフタを閉じ、フタをロックします。  
注: ロールボックスのフタ裏側下方向に刃が出ているので使用時はケガにご注意ください。  
③カッターノブをスライドし、ロール袋をカットします。(図2)

03. 電源を入れる。  
**ON・OFF**ボタンを押すと電源ランプが点灯、内部ファンが動作し、シール時間が表示されます。タイマーボタン $\oplus$  $\ominus$ を押して、シール時間を設定します。  
注: 付属のロール袋のシール時間の目安は3が適切な時間です。  
時間は0～6秒まで、1秒間隔で設定できます。

04. 袋をセットする。  
本体フタを開け、03.でカットした専用ロール袋の切り端が真空槽の中央付近になるように置き、本体フタを閉めます。(図3)  
注: 袋はつつる面を上にします。

05. 袋の底をつくる。  
ハンドルを軽く下方に押しながら、操作パネルまたはハンドルの**Seal**ボタンを押します。「ピー」と音が鳴ったらシール完了です。  
本体フタを開け、袋を取り出します。(図4)  
注: **Seal**ボタンを押すと、真空ポンプが動作しますが、シールの仕上がりを確実にするための動作です。

06. 電源を切る。  
**ON・OFF**ボタンを再度押します。  
内部ファンが停止し、初期状態03.に戻ります。



本器は自動真空シール、手動真空シール、連続シール(シーラー)の3通りのシール方法を選べます。

**全自動で真空する(水気のないもの): 自動真空シール**  
自動で真空包装をします。

01. 電源を入れる。  
**ON・OFF**ボタンを押すと、電源ランプが点灯、内部ファンが動作し、シール時間が表示されます。(図5)  
注: **ON・OFF**ボタンを押した後、操作をしないと約10分後に通電が切れ、ファンは停止します。

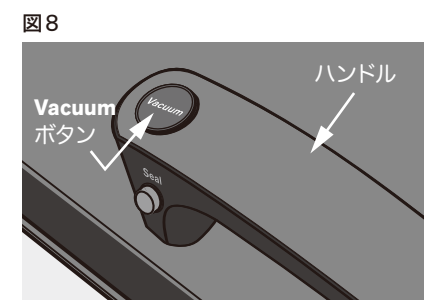
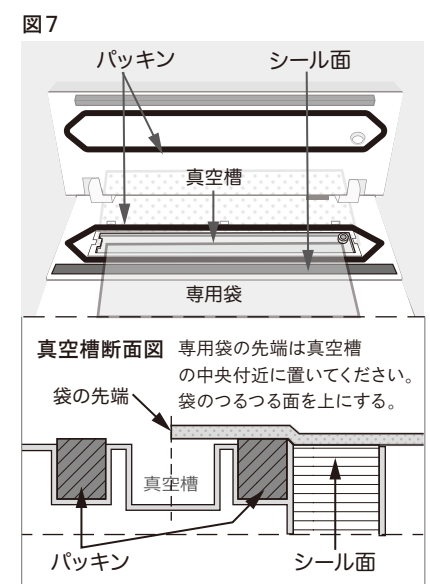
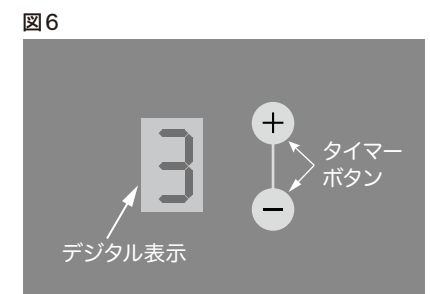
02. シール時間を設定する。  
タイマーボタン $\oplus$  $\ominus$ を押して、シール時間を設定します。(図6)  
注: 始めに表示されるシール時間は前回のシール設定時間です。  
注: 専用エンボス袋のシール時間の目安は3が適切な時間です。  
時間は0～6秒まで、1秒間隔で設定できます。

03. 袋をセットする。  
本体フタを開け、保存物を入れた専用袋の切り端を真空槽の中央付近に、しわにならないように置き、本体フタを閉じます。  
注: 袋はつつる面を上にします。(図7)

04. 真空を開始する。  
操作パネルの**Vacuum**ボタンまたはハンドル上部の**Vacuum**ボタンを押し、真空を開始します。(図8)  
真空ポンプが始動したら、軽くハンドルを下に押えます。  
脱気し始めたら、ハンドルから手をはなします。  
デジタル表示が真空度の表示に変わり、9から0にカウントダウンします。  
注: 途中で、**Seal**ボタンは押さないでください。**Seal**ボタンを押すと真空動作が停止し、シール動作に移行してしまい、充分な真空が得られません。  
注: デジタル表示が2より下がらない場合は真空度が不十分と判断し、シールに移行できません。その場合約30秒間放置し、自動停止させるか、**ON・OFF**ボタンを押して動作を停止させます。  
専用袋やパッキンの損傷がないことを確認し、再度袋をセットしてください。

05. シールをする。  
真空動作が終わるとシールに移行し、「ピー」と音が鳴り、シールが完了します。本体フタを開け、専用袋を取りだしてください。

06. 電源を切る。  
使用後は**ON・OFF**ボタンを押します。内部ファンが停止し、デジタル表示が消え、電源ランプが消えたら差込プラグをコンセントから抜きます。





## 粉体・水分を含む保存物を真空する:手動真空シール

付属の水タンクを取り付け、水分の多い保存物の真空包装を行います。

- 01.** 付属の水タンクを本体に取り付ける。  
本体のチューブ接続栓を外し、チューブ接続穴に付属の水タンクを根元まで差し込みます。(図18)

- 02.** 真空槽のトレーを外す。 **必ず行う**  
本体フタを開け、真空槽に載せてあるトレーを真空槽から外します。(図19)  
注:水分の多い保存物を真空包装する場合、必ずトレーを外してください。  
トレーを外さないで使用すると水分が真空槽からあふれてシールができません。

- 03.** 電源を入れる。  
**ON・OFF**ボタンを押すと、電源ランプが点灯、内部ファンが動作し、シール時間が表示されます。(図20)  
注:**ON・OFF**ボタンを押した後、操作をしないと約10分後に通電が切れ、ファンは停止します。

- 04.** シール時間を設定する。  
タイマーボタン **+**/**-** を押して、シール時間を6に設定します。(図21)  
注:専用袋が溶けすぎの場合は、シール時間を短くしてください。

- 05.** 手動真空ボタンを押す。  
ボタンを押すと手動真空ランプが点灯し、「P」と表示されます。(図22)  
注:手動真空ボタンを押した後、操作をしないと約30秒後に手動真空モードが解除され、ランプは消灯します。  
注:自動真空モード・連続シールモードで行うと、本体内部に水分が入り、故障の原因になります。

06.に続く

図18

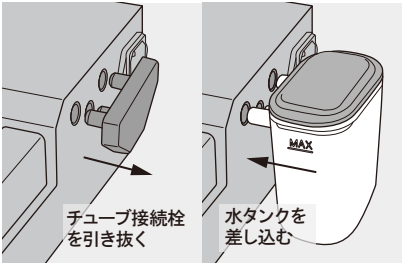


図19

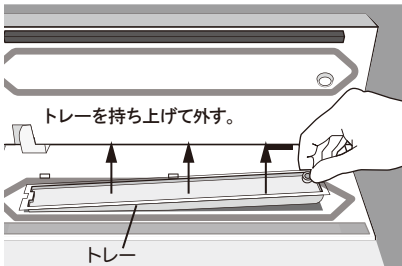


図20

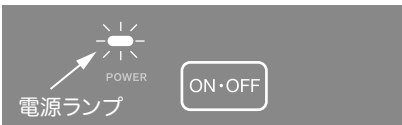


図21

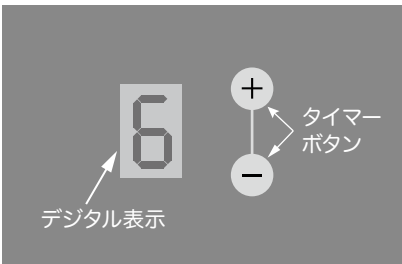
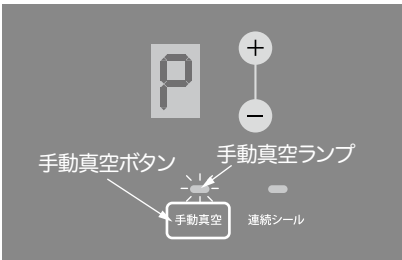


図22



- 06.** 袋をセットする。  
本体フタを開け、保存物を入れた専用袋の切り端を真空槽の中央付近に、しわにならないように置き、本体フタを閉じます。  
注:袋はつつる面を上にします。(図23)

- 07.** 真空を開始する。  
本体フタを閉じ、軽く手でハンドルを下方に押しながら、操作パネルまたはハンドル上部の**Vacuum**ボタンを押します。**Vacuum**ボタンを押している間だけ真空動作するため、袋の真空状態を見ながら、ボタンをはなします。(図24)  
注:水分が吸い込まれた場合は水タンクに貯まります。

- 08.** シールする。  
**Seal**ボタンを押すと、シールを開始します。デジタル表示がシール設定時間から0になると同時に、真空ポンプが再始動します。  
シールが終わり、真空ポンプが停止すると「ピー」音が鳴り、手動真空ランプが消灯します。  
本体フタを開けて袋を取りだしてください。  
注:シールしている時、蒸気の発生やジーと音がする場合がありますが、シール面に付着した水分が蒸発する現象で異常ではありません。  
注:多量に水分を本体に吸い込んだ場合はシールが上手くできません。  
注:水タンクに貯まった水は本体からタンクを外し、捨てて下さい。  
水タンクから水分があふれると本体に逆流する可能性があり、故障の原因となります。

図23

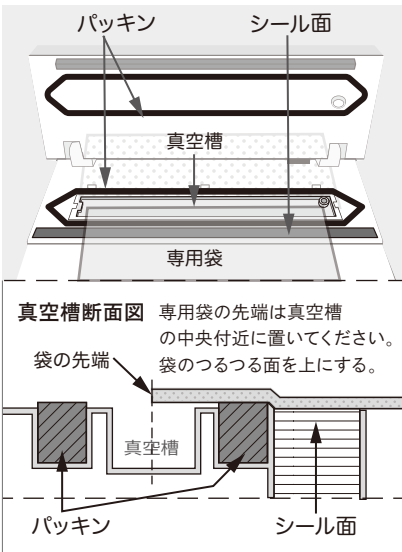
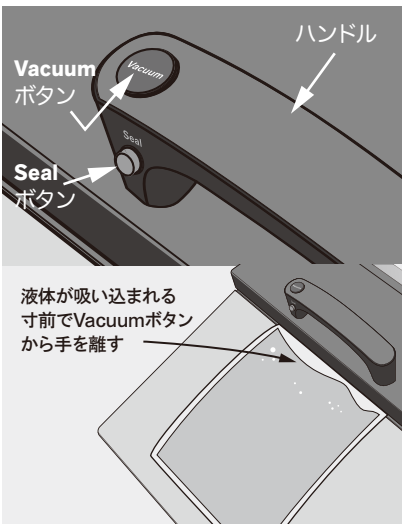


図24





## 真空度を調節しながら真空する(水気のないもの): 手動真空シール

柔らかいものや形状を維持したいものに最適です。お好みの真空度で包装ができます。

※水分の多い保存物は必ず付属の水タンクを取り付けて、P.07を参照してください。

### 01. 電源を入れる。

**ON・OFF**ボタンを押すと、電源ランプが点灯、内部ファンが動作し、シール時間が表示されます。(図9)

注: **ON・OFF**ボタンを押した後、操作をしないと約10分後に通電が切れ、ファンは停止します。

### 02. シール時間を設定する。

タイマーボタン  $\oplus/\ominus$  を押して、シール時間を設定します。(図10)

注: 始めのシール時間の表示は前回のシール設定時間です。

注: 専用エンボス袋のシール時間の目安は3が適切な時間です。  
時間は0～6秒まで、1秒間隔で設定できます。

### 03. 手動真空ボタンを押す。

ボタンを押すと手動真空ランプが点灯し、「P」と表示されます。(図11)

注: 手動真空ボタンを押した後、操作をしないと約30秒後に手動真空モードが解除され、ランプは消灯します。

### 04. 袋をセットする。

本体フタを開け、保存物を入れた専用袋の切り端を真空槽の中央付近に、しわにならないように置き、本体フタを閉じます。

注: 袋はつつる面を上にします。(図12)

### 05. 真空を開始する。

本体フタを閉じ、ハンドルを下方に押しながら、操作パネルの**Vacuum**ボタンまたはハンドル上部の**Vacuum**ボタンを押します。袋の真空状態を見ながら、ボタンをはなすと真空作業が終了します。(図13)

### 06. シールする。

**Seal**ボタンを押すと、シールを開始します。デジタル表示がシール設定時間から0になると同時に、真空ポンプが再始動します。シールが終わり、真空ポンプが停止すると「ピー」音が鳴り、手動真空ランプが消灯します。本体フタを開けて袋を取りだしてください。

注: **Seal**ボタンを押すと、真空ポンプが再動作しますが、シール仕上がりを実行するための動作です。

図9

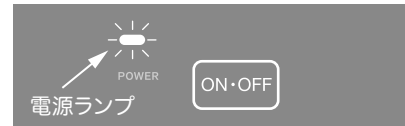


図10

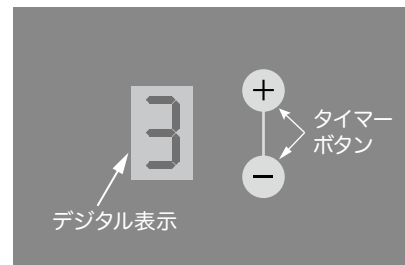


図11

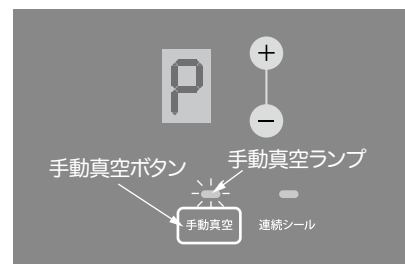


図12

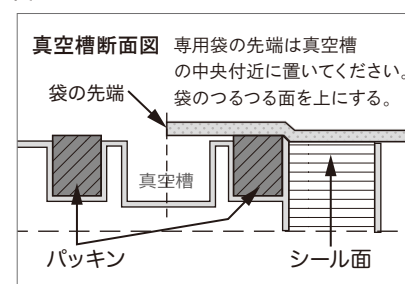
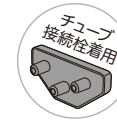
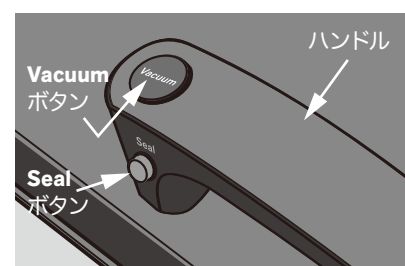


図13



## シーラーとして使用する: 連続シール

真空をせず、シール包装のみを行う場合に使用します。一般のPE袋、PP袋、アルミラミネート袋も使えます。

### 01. 電源を入れる。

**ON・OFF**ボタンを押すと、電源ランプが点灯、内部ファンが動作し、シール時間が表示されます。(図14)

注: **ON・OFF**ボタンを押した後、操作をしないと約10分後に通電が切れ、ファンは停止します。

### 02. シール時間を設定する。

タイマーボタン  $\oplus/\ominus$  を押して、シール時間を設定します。(図15)

注: 始めのシール時間の表示は前回のシール設定時間です。

注: 専用エンボス袋のシール時間の目安は3が適切な時間です。  
時間は0～6秒まで、1秒間隔で設定できます。

### 03. 連続シールボタンを押す。

連続シールボタンを押すと連続シールランプが点灯し、「C」と表示されます。(図16)

### 04. 袋をセットする。

本体フタを開け、保存物を入れた専用袋をシール面上にセットします。フタを開けるとデジタル表示は**02.**のシール時間を点滅で表示します。

注: 袋はシール面の上に確実に置いてください。(図17)

### 05. シールする。

本体フタを閉じるとシールを開始します。その間はハンドルを軽く下に押しします。デジタル表示はシール設定時間から0までカウントダウンし、シールが終わると「ピー」と音が鳴ります。

本体フタを開けて専用袋を取り出してください。

袋を取りだしたあと次の袋をセットし、本体フタを閉めると再度シールを開始します。シール動作を終わらせるにはON・OFFボタンを押します。

注: 真空ポンプが動作しますが、シール仕上がりを実行するための動作です。  
注: シール中に本体フタをあけると、「ピー」と音が鳴り、デジタル表示にエラー「E」の表示が点滅します。その場合はフタを一度閉めると、「C」の点灯表示に戻ります。

図14

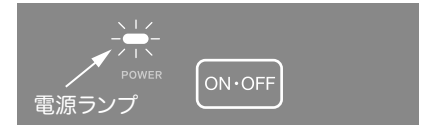


図15

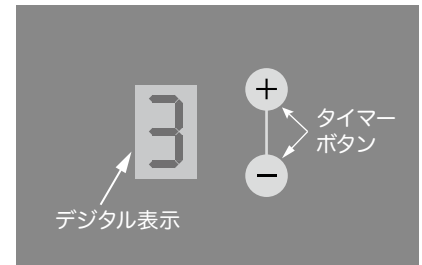


図16

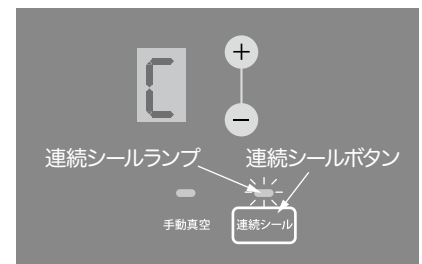
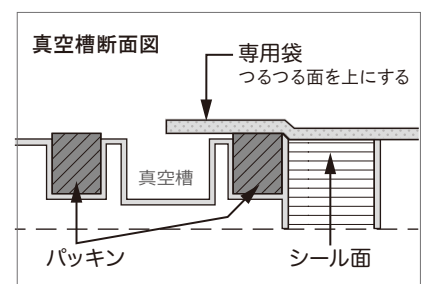
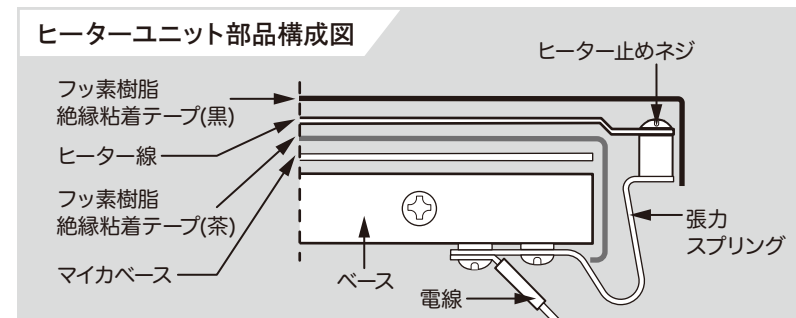


図17



## 保守点検

作業は必ず差込プラグをコンセントから抜き、  
使用直後のときは本体が十分に冷めてから行ってください。

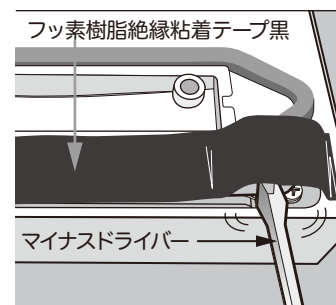


### フッ素樹脂絶縁粘着テープ黒交換

キズ、破れ、焦げや波打っているなどの症状がでたら交換してください。

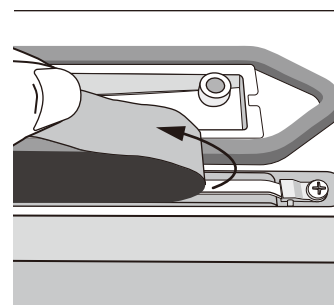
#### 01.

フッ素樹脂絶縁粘着テープ黒の端下にマイナスドライバーなどの平らな先を差し込み、持ち上げます。  
注：下にあるヒーター線を傷つけないように作業してください。



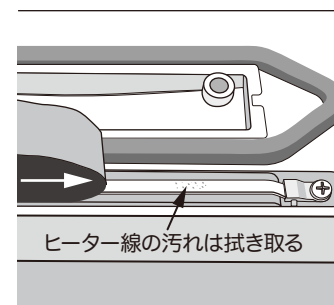
#### 02.

持ちあがった端から剥がします。



#### 03.

新しいフッ素樹脂絶縁粘着テープ黒を貼付けます。  
注：ヒーター線表面に汚れが付いていたらアルコールで拭き取ってください。



### ヒーター交換

断線、凹凸や波打っているなどの症状がでたら交換してください。

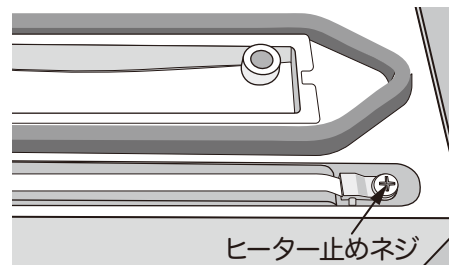
01. フッ素樹脂絶縁粘着テープ黒を外します。

02. ヒーター両側のヒーター止めネジを外し、ヒーターを外します。

注：張力スプリングの反発に注意して作業を行ってください。

注：ヒーター止めネジを本体内部に落とさないようにご注意ください。

03. 新しいヒーターを取り付け、新しいフッ素樹脂絶縁粘着テープ黒を貼り付けます。

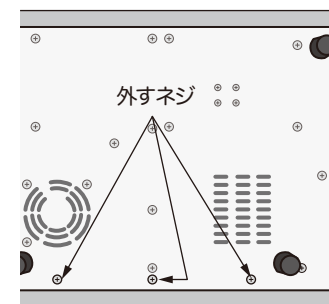


### フッ素樹脂絶縁粘着テープ茶交換

断線、凹凸や波打っているなどの症状がでたら交換してください。

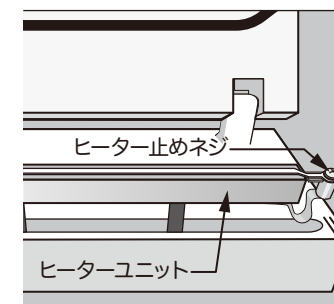
#### 01.

フッ素樹脂絶縁粘着テープ黒の交換01.、02.(P11上段)を参照し、フッ素樹脂絶縁粘着テープ黒を剥がします。  
底面のネジ3本(図参照)を外し、ヒーターユニットを緩めます。



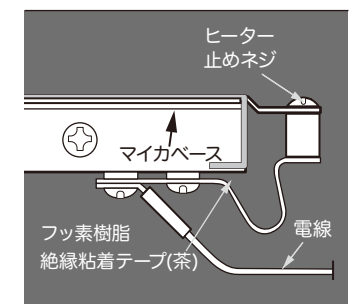
#### 02.

緩んだヒーターユニットを本体より上に引き出します。ヒーター両側のヒーター止めネジを外し、ヒーターを外します。  
注：ヒーター交換02.の注意(P11下段)を参照してください。



#### 03.

フッ素樹脂絶縁粘着テープ茶を外し、新しいテープ茶を貼り付け、逆手順02.→01.の作業で完了します。

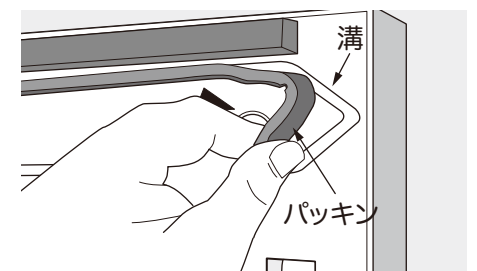


### パッキン交換

キズや裂け目がある、波打っている、表面が硬い、真空状態が弱くなっているなどの症状がでたら、交換してください。

01. 指でパッキンを溝から外してください。

02. 新しいパッキンを溝に均等にはめてください。



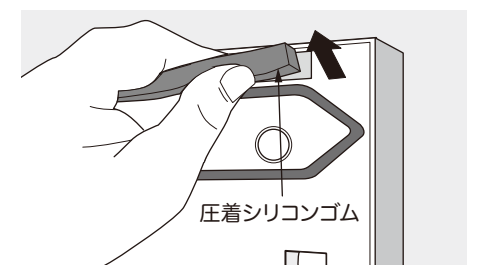
### 圧着シリコンゴム交換

キズや裂け目がある、波打っている、表面が硬い、シール状態が均でないなどの症状がでたら、交換してください。

01. 指で圧着シリコンゴムを溝から外してください。

02. 新しい圧着シリコンゴムを溝に均等にはめてください。

注：網目模様が付いている面が表です。



故障かな?と思ったら

次のようなときは、故障ではない場合がありますので、表を見ながらもう一度お調べください。

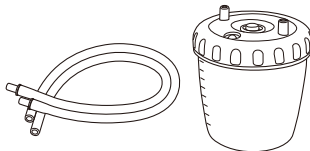
| 症 状<br>調べる<br>ところ | 点 電<br>灯 源<br>し ランプ<br>な が | 動 ボ<br>作 タン<br>し スイ<br>ッ チ<br>が | 動 真<br>作 空<br>し ポンプ<br>が | 真 真<br>空 空<br>に に<br>ら な<br>ら 不<br>な い | シ シ<br>ール ル<br>が が<br>き け<br>れ い<br>に | 断 ヒ<br>線 ター<br>し 線<br>や が<br>す い | 原 因 / 処 置                          |
|-------------------|----------------------------|---------------------------------|--------------------------|----------------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|
| 差込プラグ             | ●                          |                                 |                          |                                        |                                       |                                  | プラグの根元を確認し、断線の場合は修理に出してください。       |
| 接続プラグ             | ●                          |                                 |                          |                                        |                                       |                                  | プラグの根元を確認し、断線の場合は修理に出してください。       |
| 電源コード             | ●                          |                                 |                          |                                        |                                       |                                  | 電源コードを確認し、断線の場合は修理に出してください。        |
| 電流ヒューズ            | ●                          |                                 |                          |                                        |                                       |                                  | 電流ヒューズを確認し、切れている場合は修理に出してください。     |
| フタ                |                            |                                 |                          | ●                                      | ●                                     |                                  | フタを閉じていますか？フタを閉じた時軽く上からおさえていますか？   |
| パッキン              |                            |                                 |                          | ●                                      |                                       |                                  | キズ、裂けなどがあれば、交換してください。              |
| 圧着シリコンゴム          |                            |                                 |                          |                                        | ●                                     | ●                                | キズ、裂けなどがあれば、交換してください。              |
| 操作パネル             | ●                          | ●                               | ●                        |                                        |                                       |                                  | 操作パネルを確認して、異常があれば修理に出してください。       |
| ヒーター線             |                            |                                 |                          |                                        | ●                                     | ●                                | ヒーター線の断線、キズ、変色している場合は交換してください。     |
| フッ素樹脂<br>絶縁粘着テープ  |                            |                                 |                          |                                        | ●                                     | ●                                | 破れ、しわ、ざらつき、変色があれば交換してください。         |
| 真空ポンプ             |                            |                                 | ●                        | ●                                      |                                       |                                  | 動作しない、動作するが真空度が上がらない場合は修理に出してください。 |

補修部品・別売品

補修部品

| ヒーター線<br>5本入    |            | フッ素樹脂絶縁粘着テープ 黒<br>5枚入 |             | フッ素樹脂絶縁粘着テープ 茶<br>5枚入 |             |
|-----------------|------------|-----------------------|-------------|-----------------------|-------------|
| 型 式             | NPH-300S-5 | 型 式                   | NPN-300S-BK | 型 式                   | NPN-300S-BW |
| 圧着シリコンゴム<br>1本入 |            | パッキン<br>2本入           |             |                       |             |
| 型 式             | NPG-300S   | 型 式                   | NPP-300S    |                       |             |

別売品

| 専用袋／ロールタイプ      2本入   |           |               |           | オプション水タンク 接続チューブ付き 1セット入り                                                                                                   |       |
|-----------------------|-----------|---------------|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| 型式                    | 寸法        | 型式            | 寸法        | 型式                                                                                                                          | 容量    |
| PAP-0300600-R         | 30cm×6m   | PAP-0200600-R | 20cm×6m   | OP-MT300                                                                                                                    | 600cc |
| PAP-0301500-R         | 30cm×15m  | PAP-0201500-R | 20cm×15m  | <div></div> <p>付属品の水タンクより大きめの水タンクです。</p> |       |
| 専用袋／一枚袋タイプ      100枚入 |           |               |           |                                                                                                                             |       |
| 型式                    | 寸法        | 型式            | 寸法        |                                                                                                                             |       |
| PAP-030040-B          | 30cm×40cm | PAP-020030-B  | 20cm×30cm |                                                                                                                             |       |

アフターサービスについて

修理・お手入れなどのご相談は、お買上げの販売店へお申し付けください。  
または、シュアーお客様ご相談センターへお申し付けください。

詳しくは裏表紙の保証書部分をご覧ください。

仕 様

|           |                   |      |                     |
|-----------|-------------------|------|---------------------|
| 型番        | NL-302S-5WA       | 製品寸法 | 幅390×奥行392×高さ150mm  |
| 定格        | 100V-550W 50/60Hz | 質量   | 8.4kg               |
| シール寸法     | 幅5mm×長さ30cm       | 付属品  | 傾斜トレー 1枚            |
| 接着部温度     | 250℃              |      | 水タンク 1個             |
| 到達真空度     | -95kPa以上          |      | ヒーター 1本             |
| シール時間     | 設定時間6～0秒(1秒間隔)    |      | フッ素樹脂絶縁粘着テープ黒 1枚    |
| 脱気速度      | 16ℓ/min           |      | フッ素樹脂絶縁粘着テープ茶 1枚    |
| 連続使用時間    | 2時間               |      | 専用ロール袋 30cm×15m 1本  |
| ショット間休止時間 | 20秒               |      | 専用一枚袋 20cm×30cm 10枚 |
|           |                   |      | 専用一枚袋 30cm×40cm 10枚 |